

# 平岡介護福祉専門学校

## 成績評価の基準・方法

- ・ 学科目の認定は、試験または平素の成績による。
- ・ 試験は、その履修した科目について筆記、口述、論文等の方法により行う。
- ・ 授業科目によっては随時試験を行うことがある。
- ・ 評価は、100点満点をもって表し60点以上を合格、59点以下を不合格とする。
- ・ 各科目の得点による評定は次の評価で表示する。

80点以上	優
70点以上 80点未満	良
60点以上 70点未満	可
60点未満	不可

- ・ 病気その他やむを得ない事由で定期試験を受けることができなかつた者に対しては、追試験を行うことがある。その場合の成績の上限は80点とする。
- ・ 試験に合格しなかつた者には、願い出により再試験を行う。その場合の成績の上限は60点とする。

## 成績評価について客観的な指標の算出方法

- ・ 前期学期末  
前期終了時に、前期に履修した必修科目の成績（点数）と授業時間数から、加重平均点を算出する。学年ごとに順位付し、成績の分布状況を把握している。
- ・ 年度末  
後期終了時に、前後期に履修した必修科目の成績（点数）と授業時間数から、加重平均点を算出する。学年ごとに順位付けし、成績の分布状況を把握している。

## 卒業・進級の認定基準

進級するためには、次の要件をすべて満たさなければならない。

- 1 1年次の所定の課程を修了する。
- 2 所定の納付金を納入する。

下記をすべて満たすものを卒業と認定する。

- 1 必修科目の授業をすべて合格する。
- 2 必修の実習科目の実技試験のすべてに合格する。
- 3 既定の出席日数をみたす。
- 4 授業料その他校納金を納めている。